

製品名: CD177 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82190**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	46.4kDa

抗原情報

遺伝子名	CD177
別名	NB1; PRV1; HNA2A; PRV-1; HNA-2a; NB1 GP
遺伝子 ID	57126.0
SwissProt ID	Q8N6Q3
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD177 (AA: 追加 22-161) の精製された組み換え断片。

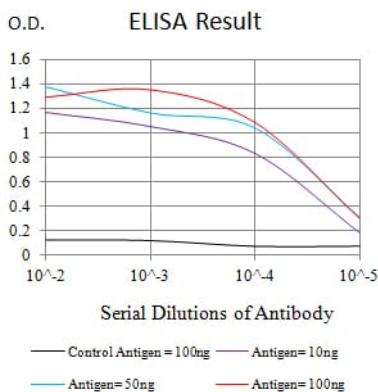
背景

この遺伝子は、好中球の活性化に関与するグリコシルホスファチジルイノシトール（GPI）結合型細胞表面糖タンパク質をコードしています。このタンパク質は血小板内皮細胞接着分子-1 に結合し、好中球の遊走に関与します。この遺伝子の変異は骨髄増殖性疾患と

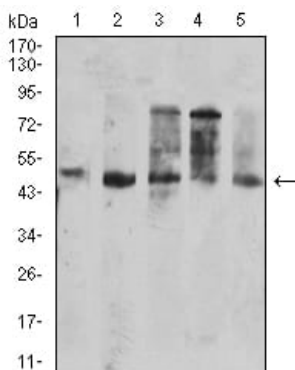
関連しています。この遺伝子の過剰発現は真性紅色多血症患者で確認されています。このタンパク質に対する自己抗体は肺輸血反応を引き起こす可能性があり、またウェゲナー肉芽腫症にも関与している可能性があります。19番染色体上でこの遺伝子に隣接する関連偽遺伝子が同定されています。

研究分野

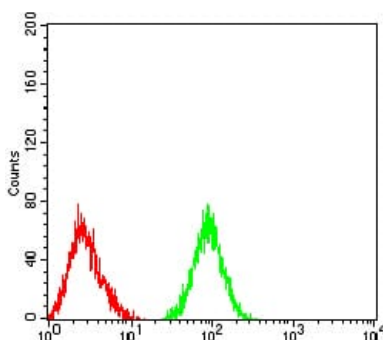
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



SPC-A-1 (1)、SK-MES-1 (2)、HepG2 (3)、HL-60 (4)、および PC-3 (5)細胞溶解物に対する CD177 マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



CD177 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HL-60 細胞のフローサイトメトリー分析。